

2013

「ふれ愛グラスフ・ジャパンリーグ」



主催・主管

NPO法人

ふれ愛びっく大阪クラブ

「2013 ふれ愛グラソフ・ジャパンリーグ」大会要項

1 目的

視覚障害者がグランドソフトボール競技を通じて、体力の維持・増強に努め、勇気と希望をもって、逞しく生きてゆく能力を助長するとともに、この競技に関心を持つ健常者の参加を得て、障害者スポーツの振興と障害者福祉の増進を、また、広く健常者との交流を図り、社会への障害者スポーツに対する理解と関心を深めることを目的とする。

2 主催

特定非営利活動法人 ふれ愛びっく大阪クラブ

3 主管

特定非営利活動法人 ふれ愛びっく大阪クラブ

4 後援

全日本グランドソフトボール連盟、中日本グランドソフトボール連盟
大阪府、大阪市、八尾市、大阪府障害者スポーツ振興協会、大阪市障害者福祉・スポーツ協会、
(財)大阪府視覚障害者福祉協会、(社)大阪市視覚障害者福祉協会、八尾市ソフトボール協会、
やおコミュニティ株式会社、大阪日日新聞社

5 協賛

大阪阿倍野ライオンズクラブ、株式会社モルテン、近畿日本ツーリスト株式会社
サミージャパン株式会社

6 日時

2013年4月 ~ 11月

7 会場

大阪府立久宝寺緑地「陸上競技場」ほか
チームが所属する都道府県市で開催(チームが責任を持って開催 順番制)

8 競技運営

[1] 競技規則

運用する競技規則は、2011年全日本グランドソフトボール連盟競技規則を準用する

[2] 競技方法

参加チーム総当りリーグ戦とする。

リーグ戦は、7回または1時間20分を超えて新しいイニングに入らないものとする。

延長戦は、上記試合時間内で実施する。

代表者会議で決定された事項、特別グラウンドルールを競技規則としてそれぞれ採用することがある。

[3] チーム

障害者・晴眼者で構成されたグラウンドソフトボールチームとする。

選手登録は 30 名とし、その年間内での登録変更(チーム間の移動)は認めない。なお、どのチームにも登録していない選手の追加登録は、随時認める。

チームとして特定非営利活動法人ふれ愛びっく大阪クラブ「正会員」(会費 年間 5,000 円)に加入のこと

チームがある地域で、原則として本大会を主管すること。

代表者会議・ルール研修会に必ず参加すること(2月19日大阪で開催)

[4] 雨天・荒天の取り扱い

開催の中止などは、主催者・主管チームにおいて決定し、各チーム代表者に連絡する。

9 表彰

[1] 勝率により、優勝チームを決定し表彰する

[2] 最優秀選手・優秀選手等個人表彰を行う(別途表彰規定に基づく 公式記録による)

投手部門 成績を公表(随時)

打者部門 成績を公表(随時)

10 参加費

60,000 円 (2012ふれ愛グラソフ・ジャパンリーグ実績 予定)

11 その他

記載の無い事項については、大会主催者・主管者が協議・決定し、チーム代表者に通知・連絡する。

<この大会に関する問い合わせ>

特定非営利活動法人

ふれ愛びっく大阪クラブ

事務局 藤森洋幸

〒582-0009 柏原市大正 1-4-24

TEL・FAX 072-972-4512

携帯電話 090-8211-7158

Eメール fujimori@kawachi.zaq.ne.jp

「2013 ふれ愛グラソフ・ジャパンリーグ」順位決定・表彰規定

順位決定

1	勝利数規定	勝利数の多い方を上位とする。
2	当該チーム勝者優位規定	直接対戦の勝者を上位とする。 但し、勝利数同数が2チームの場合とする。
		勝利数同数が3チーム以上の場合は(3)項以降で決定する。
3	勝ち点規定	勝ち点の多い方を上位とする。 「勝ち」を+1点、「負け」を-1点、「引き分け」を0点とする。
4	得失点差規定	得点と失点の差が多い方を上位とする。
5	失点規定	失点の少ない方を上位とする。
6	完封試合規定	完封試合勝利の多い方を上位とする。

以上の規定を「1」～「6」の順に優先し順位を決定し、同率順位はないものとするが、なおかつ決しない場合については理事会にて協議する。

表彰規定等

1 チーム表彰 優勝チーム

2 個人表彰	投手部門	防御率	1.6	投球回数	以上
		最多勝利	3	勝	以上
	打撃部門	打率	1.6	規定打数	以上
		打点	5	打点(弱視・晴眼)	以上
			3	打点(全盲)	以上
		本塁打	3	本(弱視・晴眼)	以上
			3	本(全盲)	以上
		長打賞	2	本(全盲)	以上

(打撃部門のみ弱視・晴眼選手・全盲選手各々から選出)

規定投球 投手の規定投球回数は $7 / 3 \text{ 回} \times 7 \text{ 試合} = 16.3$ 16回以上とする。

規定打数 打者の規定打席数 $(21 + 1) \div 10 \times 7 \text{ 試合} = 11.6$ 16打席以上とする。

2013 ふれ愛グラスフ・ジャパンリーグ競技役員

大会顧問	井上 誠一・山野 一美・川口 衷
大会会長	藤森 洋幸
大会副会長	赤松 保夫・古城 吉員
競技委員長	堀川 俊純
競技副委員長	中尾 雅宣・北山 武・松野 宏信
総務委員長	中尾 雅宣
総務副委員長	仲 廣好・飴谷 和美
審判委員長	廣谷 美雪
審判副委員長	高松 行雄・梁川 武・松山 昭男
審判員	栄田 保二・川村 史朗・角方 鈴子・北山 武・河野 隆 古城 吉員・小島 新吉・杉原 利治・田橋 圭三・田守 哲男 田 豊市・仲 廣好・林 高行・藤森 洋幸・堀川 俊純 松野 宏信・溝上 清香・宮脇 正一・村上 義一・若林 隆夫
記録委員長	奥野 繁
記録副委員長	大谷 和之・富士元元子
記録主任	杉原 政代・杉原 利治
記録員	北国 實男・中西 秀夫・西山 貴美・松本 太一・山田 幹雄
球場委員長	田守 哲男
球場副委員長	若林 隆夫

ボランティア 大阪府スポーツボランティア「モッピークラブ」